

平成29年9月 教育委員会会議録(要旨)【9月15日(金)】

<p>〔開会の宣告〕 遠藤教育長</p>	<p>平成29年9月定例教育委員会会議を開会する。</p>
<p>〔会議の成立〕 遠藤教育長</p>	<p>本日は、私の他5人の委員が出席しているので、この会議は成立する。 会議録署名人は、泉委員と出川委員とする。</p>
<p>〔公開の審議〕 遠藤教育長 遠藤教育長 遠藤教育長</p>	<p>本日の会議日程について、議第52号については、「契約の平等性の確保に関する案件」に該当すること、報告(4)については、「正式公表前の案件」に該当することから、会議規則第13条に基づき非公開の審議が適当と考えるが、意見を伺いたい。 特に意見も無いようなので採決する。議第52号及び報告(4)について、非公開に賛成の委員は、挙手をお願いする。 (全員挙手) 全員賛成により、議第52号及び報告(4)については、非公開とする。</p>
<p>日程第1 前回会議録承認</p>	
<p>遠藤教育長 遠藤教育長</p>	<p>8月7日開催の平成29年8月定例教育委員会会議録を承認することに異議があるか。 (異議なしの声) 異議なしと認め、前回会議録を承認する。</p>
<p>日程第2 事務局報告</p>	
<p>(1) 事業・行事等報告について 前回会議(H29.8.7)以降の事業・行事報告(主なもの) 10日(木) 平成29年度第1回熊本市総合教育会議</p>	

平成29年9月 教育委員会会議録(要旨)【9月15日(金)】

11日(金)	平成30年度熊本市立学校教員採用選考試験(2次試験) (~15日)
17日(木)	第50回九州地区高等学校商業教育研究大会
18日(金)	平成29年度 教育講演会
19日(土)	第44回全日本中学校陸上競技選手権大会
22日(火)	第3回校長・園長代表者会
23日(水)	第20回タウンミーティング
29日(火)	第3回定例市議会開会(~9月22日)
9月 1日(金)	始業式 熊本市PTA協議会一斉あいさつ運動
今後の予定(主なもの))	
10月3日(火)	第3回校長・園長会
5日(木)	第31回熊本県市町村教育長研修大会(~6日)
12日(木)	教育委員会行政視察(~14日)
日程第3 議 事	
・議第51号 熊本市就学援助規則の一部改正について	
《中村学務課長 提出理由説明》	
〔採決〕 【原案どおり承認された】	
日程第4 報 告	
・報告(1) 学校規模適正化の進捗状況について	
小屋松委員	《中村学務課長 報告》
	託麻中学校の大規模化への対応について。出水南中学校との緩衝地区を設けるとのことだが、現在出水南中学校に進学する江津小学校等の人数もかなり増えており、これから出水南中学校への入学者も増えると思われるが、将来推計の数字には、そのことも見込まれているか。

平成 29 年 9 月 教育委員会会議録（要旨）【9 月 15 日（金）】

中村学務課長	出水南中学校の将来推計については、江津小学校やその他の緩衝地区からの入学者の実績等を踏まえ、見込みを行っている。
西山委員	緩衝地区を設定することのメリット・デメリットについてお尋ねする。メリットとして、地域や保護者の理解を得られるということがあると思うが、デメリットについては何があるか。
中村学務課長	今回は、中学校の緩衝地区の設定であるが、小学校で緩衝地区を設定する場合、本市では校区ごとのまちづくりに取り組んでおり、緩衝地区の設定により校区が分断され、まちづくりに影響があるといったことが課題となっている。
西山委員	緩衝地区を設けた場合、どちらか一方に希望者が偏るといったことはないか。
中村学務課長	緩衝地区の設定は、隣の学校との距離や通学路の状況等により、地域からの要望を受けて行っており、緩衝地区を設けることで、新しい学校にほとんどの方が移られることもある。しかし、設定にあたっては、当初から将来推計を十分に把握した上で行っており、そのことによって大規模化してしまうなどの影響はないように配慮している。
・報告（2）平成 29 年度 国内青少年交流事業の実施状況について	
《上原青少年教育課長 報告》	
・報告（3）平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果の概要について	
《塩津指導課長 報告》	
泉委員	算数と数学の無回答率が高かったという報告があった。このことについて、回答と無回答の格差が大きかった、平均的に低かったなどの分析はできているか。
塩津指導課長	無回答が多かったのは、「活用」に関する問題についてであり、途中であきらめて書かない子どもが見受けられたと言えるが、更なる分析が必要と考える。

平成29年9月 教育委員会会議録(要旨)【9月15日(金)】

<p>小屋松委員</p>	<p>もし全国的に見て正答率が高いところがあるとしたら、その理由は分析されているか。また、それを参考にして、熊本で取り入れて実施するという取組はあるか。</p>
<p>塩津指導課長</p>	<p>今週、国から報告書が届き、その中に分析等もあるので、これを活用し、本市がどのような状況であったのかをしっかりと分析していきたい。また、毎年細かい分析を行っており、今年度も本市の伸びていた部分や本市としての課題等についてまとめ、校長会や様々な場所で説明し、またホームページ等での周知も行い、地域の皆様にも理解していただきたいと考えている。</p>
<p>出川委員</p>	<p>学校に対する調査は、どのような内容で、どのような調査結果だったか。</p>
<p>塩津指導課長</p>	<p>学校活動全体を問う調査で、例えば、総合的な学習の時間に力を入れていると学力が高い、といった相関性をみるものである。これから分析を行い、データとしてまとめて提示していきたい。</p>
<p>西山委員</p>	<p>平成27年度の小学6年生は、国語Bと算数Aで全国平均を下回っていたが、今年度は同等か上回り、向上している。これは、何か取り組みを行った結果か。</p>
<p>塩津指導課長</p>	<p>授業改善に取り組んでいる。以前から活用力が低いという結果が出ており、それを踏まえた指導を進めている。「授業づくり5つの視点」を全教職員に配布し、子どもたちの実態に応じて、めあてと振り返りを明確にした授業づくりに取り組んでいる。また、本市独自で行っている学力検査の内容を変更し、活用力を問う問題を子どもたちに体験させている。他にも、子どもたちの課題となった問題については、サポート問題として事後指導を行っており、それらの取り組みが徐々に効果として現れているものと思われる。</p>
<p>泉委員</p>	<p>算数も数学も、A問題とB問題の正答率の差が大きい。問題内容について、正答率に差が大きくなるような問題にしてほしいなどのフィードバックはできるのか。</p>
<p>塩津指導課長</p>	<p>今回の学力検査は、全国的な傾向として、Aに比べてBの活</p>

<p>〔非公開の審議〕</p>	<p>用力が落ちていることが明らかになって10回目となる。そこを改善することが課題であり、本市の場合は、主体的な活動を行い、振り返りを行うことで活用力を上げようという取り組みを行っている。全国的な課題であり、授業の中でその改善に向けた取り組みをしっかりと行っていきたいと考えている。</p>
<p>日程第4 報告</p>	
<p>・報告(4) 平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査について</p>	
<p>て</p>	
<p>《徳永総合支援課長 報告》</p>	
<p>日程第3 議事</p>	
<p>・議第52号 熊本市教育委員会事務局指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について</p>	
<p>《上村教育政策課長 提出理由説明》</p>	
<p>〔採決〕 【原案どおり承認された】</p>	
<p>〔閉会〕 遠藤教育長</p>	<p>本日の日程は全て終了したので、平成29年9月の定例教育委員会会議を閉会する。</p>